

プランクトン調査結果のお知らせ

各位

本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

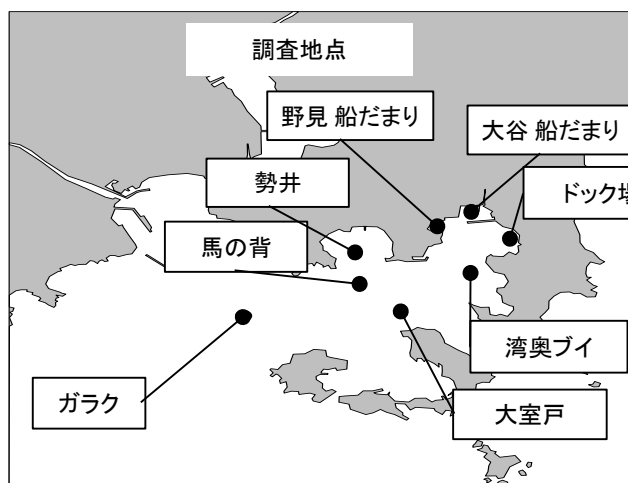
検鏡の結果、魚類に対して有害なクロロディニウム・ポリクリコイデスが最高で136 cells/mL、ヘテロシグマ・アカシオが最高で196,000 cells/mL、アレキサンドリウム属が最高で2 cells/mL確認されました。

湾奥部では、ヘテロシグマ・アカシオの赤潮が発生しております。また、クロロディニウム・ポリクリコイデスは今後増殖する可能性がありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

		クロロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロシグマ・アカシオ	アレキサンドリウム属
野見 船だまり	0m	0	196,000	0
大谷 船だまり	1.5m	94	8,400	0
ドッグ場	0m	136	5,800	0
湾奥ブイ	2m	40	160	0
	3.5m	40	320	0
	5m	21	520	0
大室戸	0m	0	150	0
	2m	0	80	0
	5m	0	0	0
タンボ	0m	0	80	0
ガラク	0m	0	0	0
	5m	0	0	0
勢井	3.5m	0	0	0
	8m	10	0	1
馬の背	3.5m	0	180	2
	8m	10	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・クロロディニウム・ポリクリコイデス：
数百～1,000cells/mL～(魚類のへい死)
- ・ヘテロシグマ・アカシオ：
50,000～cells/mL(魚類のへい死)

図 調査定点